



市長モリテツの ほっとトーク

January 2023

市民病院の新たなステージ

— 大切な命を救い守る病院へ —

三田市長 森 哲男

「三田・北神地域の急性期医療の確保に関する基本構想」を昨年12月に策定しました。この基本構想は、昨年6月に3者（三田市、済生会兵庫県病院、神戸市）で合意した内容から市独自に定めた基本方針をもとに、市議会の各党派や市民の皆さんからのご意見を加味して策定したものです。

構想策定に先立ち、市内6会場で開催した市民意見交換会に出席しました。さまざまなお意見の中には厳しい反対意見もありましたが、直接対話ができたことで、意義ある会合でした。また、パブリックコメントにも多くのご意見をいただきました。しっかりと読ませてもらい、改めて再編統合の意義や仕組み、不安に感じておられる課題の対応策などを丁寧に説明しつづける必要性を感じました。

基本構想の策定は、市民病院の再編統合に向けた改革の大きな第一歩であり、本格的なスタートです。今後は、医療機能、病床数、整備場所、整備事業費、経営収支見直し、交通アクセスや現市民病院の跡地活用などを示した詳細で具体的な「基本計画」の策定

作業が始まります。同時に、再編統合するプロセスや新病院の概要について、多くの皆さんにご理解いただけるよう丁寧に説明していきます。そして、市民の皆さんからいただく課題については、具体的な対応策を提示し、不安の解消に努めていきます。

これからも、市民の皆さんへの積極的な情報発信に努めるとともに、ご意見を承りながら、市議会などと入念に議論を重ね、未来への責任感を持って改革を進めてまいります。

三田市民病院は新たなステージを目指していきます。新病院の候補地は、市境に極めて近い神戸市北区長尾町宅原です。市境という目に見えない線で「大切な命」を分断するのではなく、隣り合う三田市民や神戸市民が互いに理解し、支え合うことが求められます。現市民病院の入院患者のうち、約12%を占める丹波篠山市民などを受け入れることも大切です。

三田市は医療の面からも、「誰ひとり取り残さないまち」を目指していきます。

Mayor's Photo Diary



11月20日「第5回三田ビール検定合格者のつどい」でお祝いを述べ、成績優秀者を表彰しました



11月24日スポーツ・文化の全国大会で優秀な成績を収めた若者が来訪。さらなる活躍を期待し激励



11月28日全国の自治体職員が学ぶ「総務省自治大学校」（東京都）で首長講演を行いました